

現地医療本部(救護室)の診療機器及び医薬品一覧(市民病院からの借用)

分類	物品名		規格	払出部署		
				救急カート	中央材料	その他
呼吸系	酸素関連	カヌラ			5	
呼吸系	酸素関連	酸素マスク		○	3	
呼吸系	酸素関連	リザーバー付き酸素マスク		○	3	
呼吸系	酸素関連	鼻咽頭エアウェイ		○	3	
呼吸系	酸素関連	口鼻咽頭エアウェイ		○		
呼吸系	酸素関連	リザーバー付きBVM		○		
呼吸系	酸素関連	ジャクソンリリース		○		
呼吸系	気管内挿管	喉頭鏡ハンドル		○		
呼吸系	気管内挿管	ブレード	大	○	2	
呼吸系	気管内挿管	ブレード	中	○	2	
呼吸系	気管内挿管	ブレード	小	○	2	
呼吸系	気管内挿管	気管チューブ	6.5		2	
呼吸系	気管内挿管	気管チューブ	7.0	○	2	
呼吸系	気管内挿管	気管チューブ	7.5	○	2	
呼吸系	気管内挿管	気管チューブ	8.0	○	2	
呼吸系	気管内挿管	気管チューブ	8.5	○	2	
呼吸系	気管内挿管	スタイレット		○	2	
呼吸系	気管内挿管	バイトブロック		○		
呼吸系	気管内挿管	開口器		○		
呼吸系	気管内挿管	マギール鉗子	大	○		
呼吸系	気管内挿管	単2電池	アルカリ/マンガン		各2	
呼吸系	気管内挿管	キシロカインゼリー(医薬品だけどすぐ使えるように置く)				1 薬剤部
呼吸系	気管内挿管	キシロカインスプレー				1 薬剤部
呼吸系	気管内挿管	10CCシリンジ			1	
呼吸系	気管内挿管	ニチバン(⇒本固定テープはテープ類の中)			1巻	
呼吸系	気管内挿管	エアウェイスコープ				1 救急外来
呼吸系	気管内挿管	エアウェイスコープカートリッジ			3本	
呼吸系	輪状甲状靭帯切開	トラヘルパー			2本	
呼吸系	輪状甲状靭帯切開	気管カニューレ	7mm		1	
呼吸系	輪状甲状靭帯切開	カニューレ固定ホルダー			2	
呼吸系	吸引物品	吸引カテーテル	10Fr	○	1箱	
呼吸系	吸引物品	吸引カテーテル	12Fr	○	1箱	
呼吸系	吸引物品	吸引用コネクター			10	
呼吸系	吸引物品	ニプロスネックチューブ			1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	成人用輸液セット		○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	小児用輸液セット		○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	輸血用点滴セット			5	
輸液系	輸液・シリンジ関連	輸液ポンプ用セット		○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	エクステンションチューブ		○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	三方活栓		○	30	
輸液系	輸液・シリンジ関連	駆血帯		○		
輸液系	輸液・シリンジ関連	注射針	18G	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	注射針	21G		1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	注射針	22G	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	注射針	23G		1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	留置針	18G	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	留置針	20G	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	留置針	22G	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	留置針	24G	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	エラスター針(18G×130mm)			5	
輸液系	輸液・シリンジ関連	ディスポシリンジ	2ml	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	ディスポシリンジ	5ml	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	ディスポシリンジ	10ml	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	ディスポシリンジ	20ml	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	ディスポシリンジ	30ml	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	ディスポシリンジ	50ml	○	1箱	
輸液系	輸液・シリンジ関連	針ポイ		○	3	
輸液系	輸液・シリンジ関連	テガダーム	小		1箱	

分類	物品名		規格	払出部署		
				救急カート	中央材料	その他
輸液系	輸液・シリンジ関連	サージカルテープ(⇒あらかじめカットして入れる)			20	
輸液系	輸液・シリンジ関連	アルコール綿(単包のもの)			2箱	
その他	診療に必要なセットその他	血圧計				1 HCU
その他	診療に必要なセットその他	聴診器				1 HCU
その他	診療に必要なセットその他	体温計				1 HCU
その他	診療に必要なセットその他	ペンライト		○		
その他	診療に必要なセットその他	ペンライト用の乾電池(単3)			2	
その他	診療に必要なセットその他	打鍵器				1 看護部
その他	診療に必要なセットその他	たちばさみ			1	
その他	診療に必要なセットその他	普通のはさみ			2	
その他	診療に必要なセットその他	血糖測定用の針			1箱	
その他	診療に必要なセットその他	血糖測定器(グルテストNEO)			1	
その他	診療に必要なセットその他	グルテストNEOセンサー			1箱	
その他	診療に必要なセットその他	プラスチックグローブ			1箱	
その他	診療に必要なセットその他	エプロン(エプロン)			1箱	
その他	診療に必要なセットその他	マスク(ピンク)			1箱	
その他	診療に必要なセットその他	帽子			1箱	
その他	診療に必要なセットその他	ビニール袋	青		2袋	
その他	診療に必要なセットその他	ビニール袋	透明		1袋	
その他	診療に必要なセットその他	トリアージタグ				50 救急外来
その他	診療に必要なセットその他	筆記ボード(紙とはさみ板をイメージでOK)				2 物品管理
胃管バルドレーン系	胃管	セイラムサンブチューブ	14	○	2	
胃管バルドレーン系	胃管	セイラムサンブチューブ	16	○	2	
胃管バルドレーン系	胃管	セイラムサンブチューブ	18		2	
胃管バルドレーン系	胃管	排液パック		○	2	
胃管バルドレーン系	胃管	カテーテルチップ	50ml	○	2	
胃管バルドレーン系	バルン	バルン	14Fr		2	
胃管バルドレーン系	バルン	バルン	16Fr		2	
胃管バルドレーン系	バルン	バルン	18Fr		2	
胃管バルドレーン系	バルン	ウロガード			2	
胃管バルドレーン系	バルン	滅菌蒸留水	20ml			2 薬剤部
胃管バルドレーン系	胸腔ドレーン系	チェストドレーン	28		2	
胃管バルドレーン系	胸腔ドレーン系	チェストドレーン	20		2	
胃管バルドレーン系	胸腔ドレーン系	チェストドレーン	16		2	
胃管バルドレーン系	胸腔ドレーン系	Qイン1			2	
胃管バルドレーン系	胸腔ドレーン系	ニプロスネックチューブ			1	
胃管バルドレーン系	胸腔ドレーン系	ハイムリッヒバルブ			1	
包交	包交・整形物品他	滅菌ガーゼ	2枚入り		30	
包交	包交・整形物品他	滅菌ガーゼ	5枚入り		30	
包交	包交・整形物品他	滅菌ガーゼ	10枚入り		30	
包交	包交・整形物品他	ハイアミン綿			1箱	
包交	包交・整形物品他	イソジン消毒入りの綿棒(スワブスティックM)			10	
包交	包交・整形物品他	イソジン液	50ml			5 薬剤部
包交	包交・整形物品他	滅菌手袋	6.5	○	1箱	
包交	包交・整形物品他	滅菌手袋	7.0	○	1箱	
包交	包交・整形物品他	滅菌手袋	7.5	○	1箱	
包交	包交・整形物品他	滅菌手袋	8.0		1箱	
包交	包交・整形物品他	マイクロポア	12.5mm		2巻	
包交	包交・整形物品他	マイクロポア	25.0mm		2巻	
包交	包交・整形物品他	マルチポア	50mm		3巻	
包交	包交・整形物品他	トランスポア	12.5mm		2巻	
包交	包交・整形物品他	トランスポア	25.0mm		2巻	
包交	包交・整形物品他	テガダーム	大		1箱	
包交	包交・整形物品他	テガダーム	小		1箱	
包交	包交・整形物品他	ニチバン			2巻	
包交	包交・整形物品他	舌圧子			20	
包交	包交・整形物品他	伸縮包帯(レボSS)	5cm		3巻	
包交	包交・整形物品他	伸縮包帯(レボSS)	10cm		3巻	

分類	物品名		規格	払出部署		
				救急カート	中央材料	その他
包交	包交・整形物品他	エラスコット	3号		3巻	
包交	包交・整形物品他	エラスコット	4号		3巻	
包交	包交・整形物品他	ストツキネット	2		1箱	
包交	包交・整形物品他	ストツキネット	3		1箱	
包交	包交・整形物品他	ストツキネット	5		1箱	
包交	包交・整形物品他	デルマポア	4×6		5	
包交	包交・整形物品他	デルマポア	6×10		5	
包交	包交・整形物品他	オーキューバン			1箱	
包交	包交・整形物品他	綿棒	大		20本	
包交	包交・整形物品他	綿棒	小		20本	
包交	包交・整形物品他	三角布			2	
包交	包交・整形物品他	綿球(綿球の入った消毒容器)			30	
包交	包交・整形物品他	綿球のみ	5個入り		20	
包交	包交・整形物品他	セツシ			10	
包交	包交・整形物品他	穴あき			20	
包交	包交・整形物品他	滅菌シート(90×90)			30	
包交	包交・整形物品他	おむつ			20	
包交	包交・整形物品他	使い捨てガーゼ			2箱	
包交	包交・整形物品他	エタプラス				3 薬剤部
包交	包交・整形物品他	シーネ	大		2	
包交	包交・整形物品他	シーネ	中		2	
包交	包交・整形物品他	シーネ	小		2	
包交	包交・整形物品他	頸椎カラー(カラーキーパー)	S		2	
包交	包交・整形物品他	頸椎カラー(カラーキーパー)	M		2	
包交	包交・整形物品他	頸椎カラー(カラーキーパー)	L		2	
包交	包交・整形物品他	頸椎カラー(スティクネックセレクト)	L		1	
中材系	中材滅菌物品	縫合セット			3	
中材系	中材滅菌物品	コツヘル			4	
中材系	中材滅菌物品	ペアン	大		4	
中材系	中材滅菌物品	ペアン	小		4	
中材系	中材滅菌物品	モスキートペアン			4	
中材系	中材滅菌物品	持針器(ヘガール)			2	
中材系	中材滅菌物品	刃つきのメス	9		1箱	
中材系	中材滅菌物品	刃つきのメス	11		1箱	
中材系	中材滅菌物品	針付き糸	3		5	
中材系	中材滅菌物品	針付き糸	4		5	
中材系	中材滅菌物品	針付き糸	5		5	
中材系	中材滅菌物品	針付き糸	6		5	
中材系	中材滅菌物品	小せつし			5	
中材系	中材滅菌物品	眼科用せつし			5	
中材系	中材滅菌物品	ピンセット有鉤			2	
中材系	中材滅菌物品	ピンセット無鉤			2	
中材系	中材滅菌物品	ゾンデ			1	
中材系	中材滅菌物品	縫合針			9	
中材系	中材滅菌物品	絹糸	1-0		5	
中材系	中材滅菌物品	絹糸	2-0		5	
中材系	中材滅菌物品	絹糸	3-0		5	
中材系	中材滅菌物品	ステープラ			1箱	
中材系	中材滅菌物品	鉤	大		2	
中材系	中材滅菌物品	鉤	小		2	
中材系	中材滅菌物品	扁平鉤			1	
中材系	中材滅菌物品	直鉗子 18cm			1	

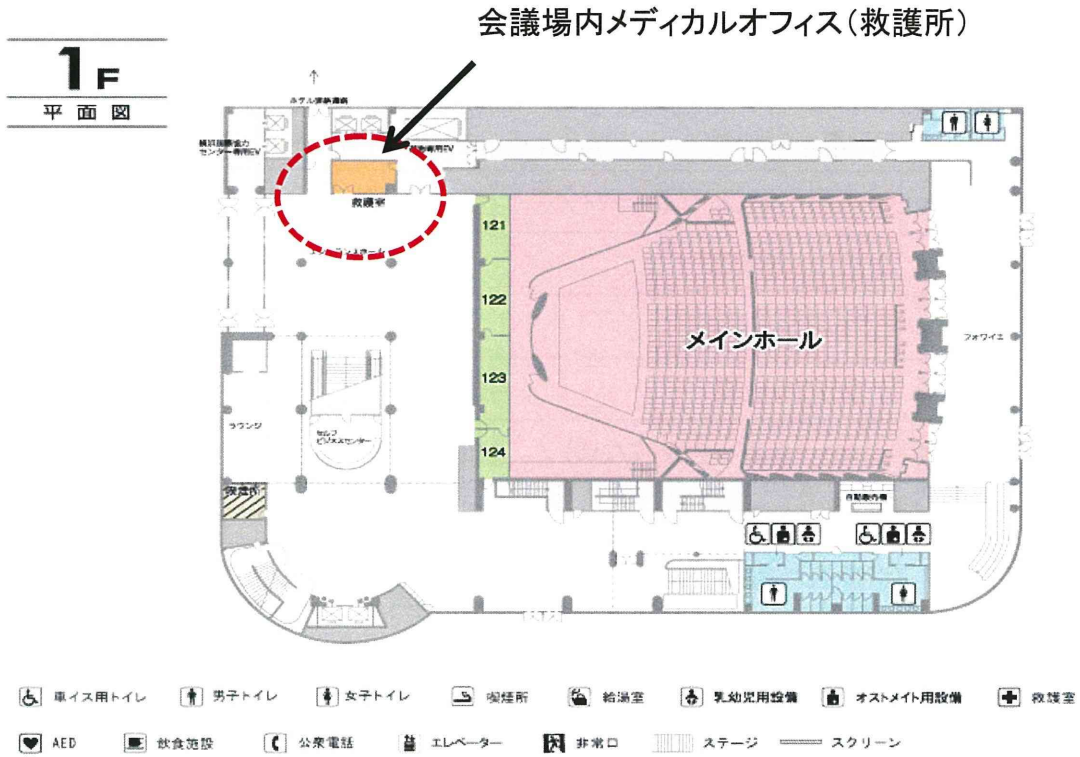
No	管理形態					薬品名	規格	定数	備考
	冷	向	毒	劇	普				
1					●	アタラックスP	25mg/ml	5	2015.2 1027815
2					●	ガスター	20mg/2ml	5	2011.9 C064Y01
3					●	カルチコール8.5%	850mg/10ml	2	2013.2 BT0210
4					●	セファゾリンNaバッグ(セフェム系)	1g	5	2012.7 M0G76V
5					●	ソル・メルコート(=プリドール)	40mg	2	2013.7 BG10A
6					●	ソル・メルコート(=プリドール)	500mg	1	2013.7 AG10A
7					●	ネオフィリン	250mg/10ml	2	2012.10 9YA20M
8					●	50%ブドウ糖	20ml	2	2012.7 M0G76
9					●	プリンペラン	10mg/2ml	5	2015.4 0E185B
10					●	ヘパリン	5000U/5ml	2	2013.2 A410
11					●	ヘパリンNaロック	50U/5ml	5	2013.8 10H73
12					●	ペントシリン(ベニシリン系)	1g	5	2013.5 QE3761
13					●	メイロン7%	20ml	2	2012.3 M0C95
14					●	ラシックス	20mg/2ml	5	2013.4 0F816B
15					●	アドレナリンシリンジ0.1%	1mg/ml	5	2012.12 100114PA
16					●	カコージン(=イノバン)	100mg/5ml	2	2012.4 S144
17					●	1%キシロカイポリアンプ	100mg/10ml	5	2013.5 309833
18					●	ノルアドリナリン	1mg/ml	5	2013.4 PDA0180
19					●	ニカルピン(=サリベックス)	10mg/10ml	5	2013.5 10404
20					●	ブスコパン	20mg/ml	5	2013.7 090023
21					●	プレドパ	600mg/200ml	1	2013.5 612S6
22					●	ヘルベッサー	50mg	5	2012.11 96017
23					●	ミリスロール	5mg/10m	5	2013.2 207200
24					●	リスモダンP	50mg/5ml	2	2012.2 9F017A
25					●	リドカインシリンジ2%	100mg/5ml	2	2012.1 090217VA
26					●	硫酸アトロピン	0.5mg/ml	10	2012.10 9X030
27					●	ワソラン	5mg/2ml	2	2013.6 07A78M
28	●					アデホスLコーワ	10mg/2ml	2	2011.12 F10K
29	●					ディプリバンキット	500mg/50ml	1	2011.11 SJ281
30					●	生食(オーツカ)	500ml	10	2013.6 M0F83

No	管理形態					薬品名	規格	定数	備考
	冷	向	毒	劇	普				
31					●	生食キット(フソー)	100ml	10	2013.9 10I02C
32					●	ソルデム3A	200ml	10	2013.9 100925KA
33					●	ヘスパンダー	500ml	10	2013.7 90DGH522
34					●	マンニゲン	200ml	3	2015.5 S190
35					●	ラクテック	500ml	10	2013.7 MOG97
36	●		●			ソセゴン	15mg/ml	5	2015.5 C029G01
37	●					ドルミカム	10mg/2ml	5	2014.3 B025A01
38	●					ホリゾン	10mg/2ml	5	2013.6 C004Y01
39			●			マスキュレート	10mg	10	2013.7 AG10A
40	●		●			アンカロン	150mg/3ml	10	2011.6 0A016A
41					●	PL顆粒	1g	45	2015.6 7189
42					●	メジコン錠	15mg	90	2015.3 5221
43					●	ムコソルバン錠	15mg	45	2013.4 2050
44					●	ポララミン錠	2mg	45	2012.11 K023R
45					●	ガスターD錠	10mg	30	2012.12 CO14Y01
46					●	アルサルミン細粒	1g	45	2014.11 C9K02
47					●	ラックビー(代替ビオフェルミン)	1g	45	2013.6 16507A
48					●	ロペミンカプセル	2mg	30	2014.7 041AJG
49					●	酸化マグネシウム	0.5g	45	2013.4 510820
50					●	プルゼニド錠		30	2013.5 P1022
51					●	ロキソプロフェン(=ロキソニ)	60mg	10	2013.8 09L07S
52					●	ブルフェン顆粒	200mg/g	10	2012.4 D93620
53					●	カロナール錠	200mg	40	2013.3 0550M
54					●	デパス錠	0.5mg	10	2013.5 S172
55	●				●	レンドルミンD錠	0.25mg	5	2013.6 089046
56					●	ニトロールRカプセル	20mg	30	2012.11 03A56K
57			●			セパミットR(=アダラートL)	10mg	30	2012.11 1XL9Y
58					●	バナン錠	100mg	30	2013.2 0208
59					●	クラリス錠	200mg	30	2013.2 510N1
60					●	タミフルカプセル	75mg	50	2013.7 K1288X1

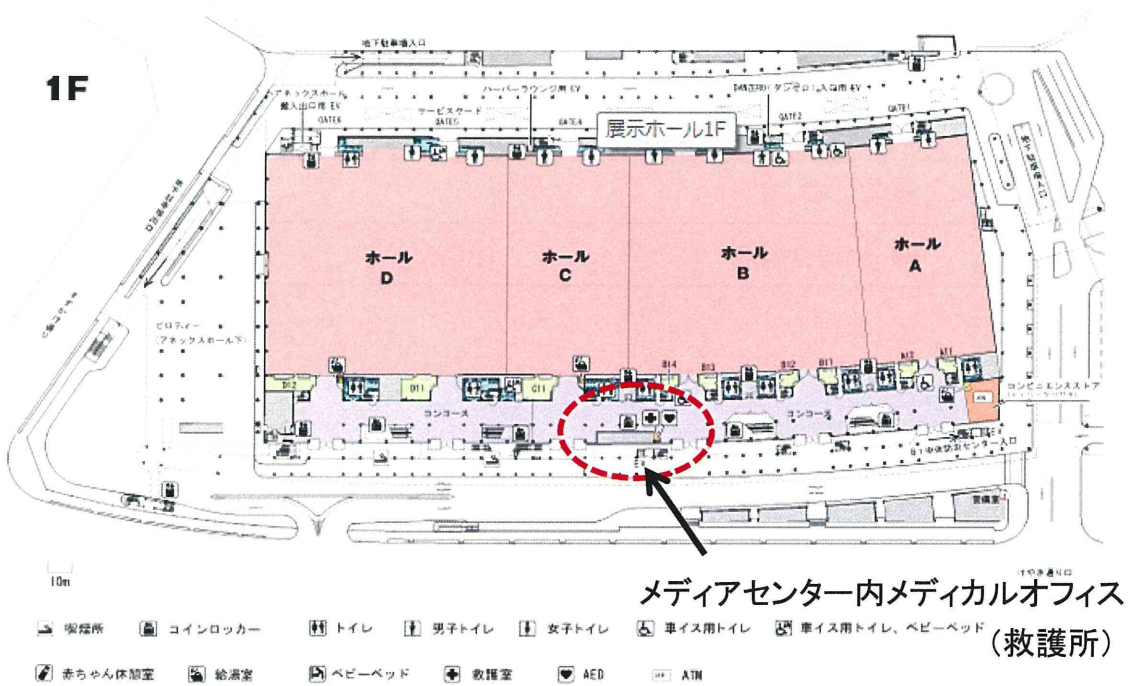
No	管理形態					薬品名	規格	定数	備考
	冷	向	毒	劇	普				
61					●	サルタノールインヘラー		2	2011.10 F1146
62					●	ミオコールスプレー		1	2012.7 JL074
63					●	キシロカインゼリー		1	2013.3 18700
64					●	リンデロンVG軟膏	5g	2	2013.5 5945
65					●	アンダーム軟膏		2	2010.11 Y7151
66					●	ゲンタシン軟膏(代替テラマイシン)		2	2012.7 K040G
67					●	タリビット眼軟膏		2	2012.11 TRN1073
68					●	ヒアレイン点眼液		2	2013.4 1HT3624
69					●	ナウゼリン坐薬	60mg	5	2012.7 732AIG
70	●				●	アンヒバ坐薬(=アセトアミノフェン)	200mg	5	2015.5 90031YQ1
71	●			●		ボルタレン坐剤	25mg	5	2013.11 PO942
72	●			●		ボルタレン坐剤	50mg	5	2013.11 PO780
73					●	0.025%ベゼトン液(代替ヘキサック)	500mL	1	2013.7 OK42
74					●	MS温シップ		1袋	2012.3 0077E
75					●	カトレップ(代替セルタッチ)		1袋	2013.6 70233
76					●	キシロカインスプレー		1	2013.6 37500
77					●	ポピヨドン	50mL	5	2012.10 A09185
78					●	滅菌蒸留水	20mL	5	
79						エタプラス	500mL	3	
80					●	ベネトリン		1	ネブライザー用
81					●	ムコフィリン		10	ネブライザー用
82					●	生理食塩液	20mL	10	ネブライザー用

メディカルオフィスの設置場所

会議センター 1F 平面図



展示ホール 1F 平面図

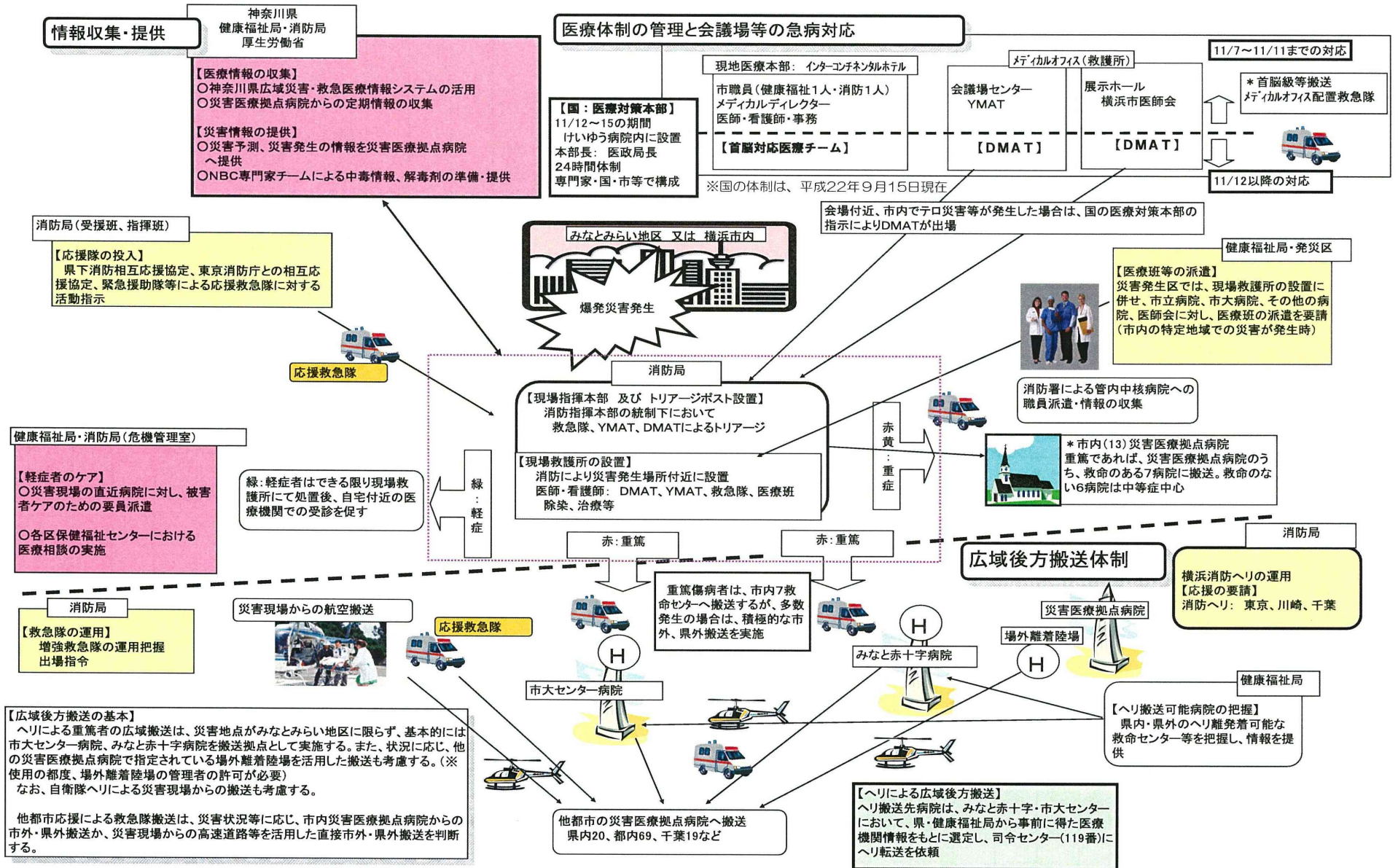


メディカルオフィスの診療機器及び医薬品一覧

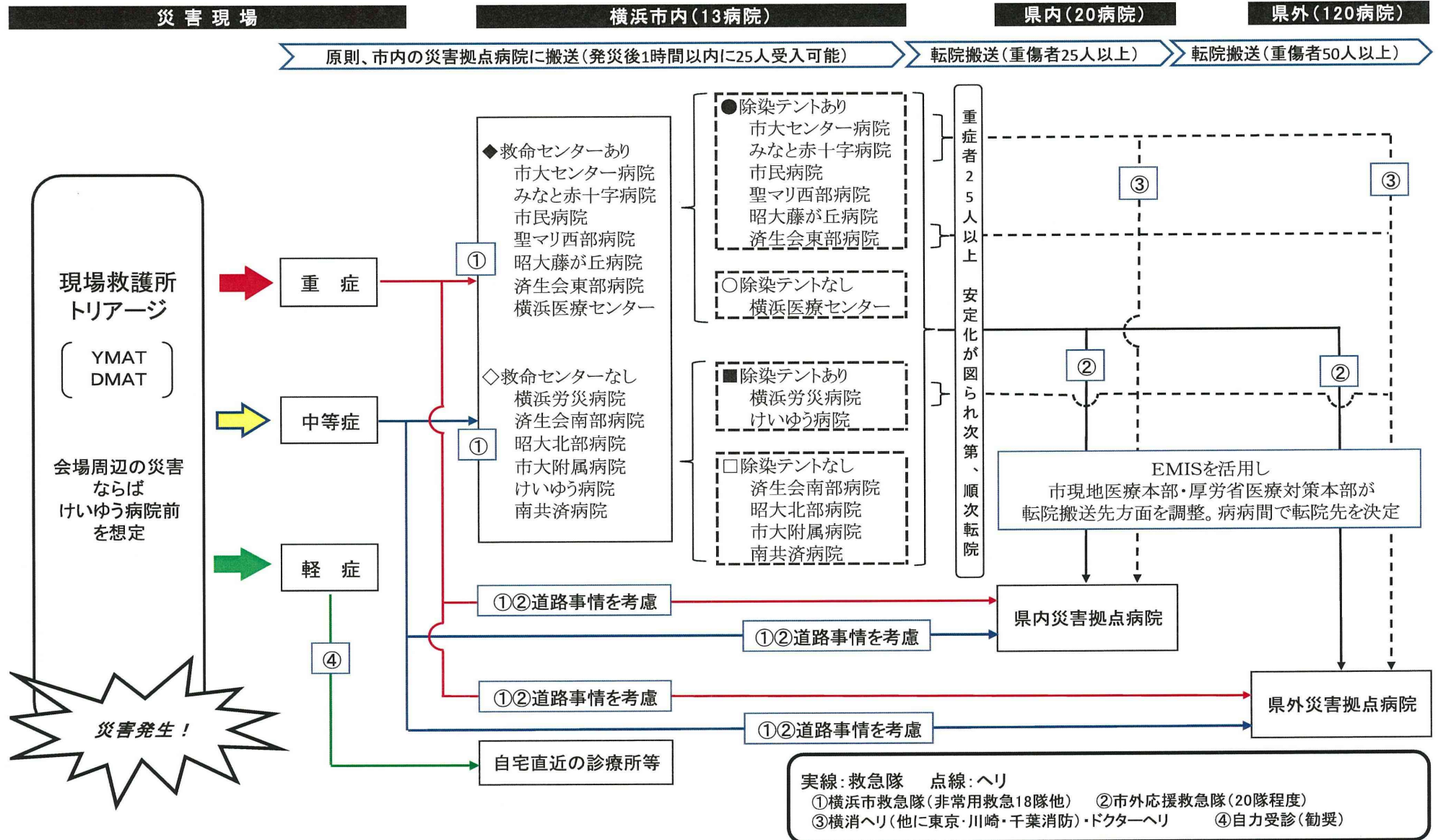
◆会議センター・展示ホール共通

No.	器具名・医薬品名	数量	単位	備考
1	血圧計	1	台	リース
2	聴診器	2	本	リース
3	体温計	1	本	リース
4	簡易血糖測定器(本体)	1	個	購入商品
5	簡易血糖測定器(センサー)	1	セット	30枚入り
6	穿刺器(針)	1	セット	30本入り
7	穿刺器(本体)	1	本	※複数用意の必要性あり。
8	アルコール綿	1	セット	
9	サチュレーションモニター	1	台	購入商品
10	カットバン	2	箱	バンドエイド25枚入り
11	パッド付きドレッシング	1	箱	20枚入り
12	三角巾	1	枚	Mサイズ
13	解熱剤	1	箱	バファリン60錠入り
14	鎮痛剤	1	箱	セデス60錠入り
15	風邪薬	4	箱	ベンザブロック30カプセル
16	胃腸薬	1	箱	太田胃散40包
17	目薬(コンタクト用)	1	箱	30本入り
18	目薬	1	箱	15ml
19	シップ薬	1	箱	24枚入り
20	舌圧子	1	箱	200枚入り(木製)
21	ペンライト	1	本	
22	使い捨て手袋	1	箱	
23	サージカルマスク	1	箱	
24	ウエルパス	2	本	
25	包帯	1	箱	10本入り
26	冷えピタシート	1	箱	12枚入り

資料7 APEC 災害時救急搬送及び医療機関受入れの概念図



資料8 多数傷病者発生時の災害拠点病院を中心とした救急搬送フロー



2.横浜市消防局の対応

横浜市消防局西消防署 松原 正之

横浜市消防局における APEC 警備・救急体制について

横浜市消防局 西消防署長 松原正之

横浜市消防局では、「2010年日本APEC」の開催期間中において、あらゆる災害等から会議参加関係国の要人はもとより、市民及び横浜を訪れる人々の安全を確保するため、関係機関と連携・調整のうえで、主として次のような警備・救急体制の強化・充実を図った。

1 消防特別警備本部等の設置

消防局に消防局長を本部長、副局長、予防部長及び警防部長を副本部長とする消防特別警備本部を設置するとともに、APEC会場となったパシフィコ横浜会議センターを管轄する西消防署の署長を本部長とする消防特別警備現地本部をAPEC会場の直近に設置した。

また、市内18区のうち、大規模集客施設や要人等の宿泊施設の存する神奈川区、西区、中区、港北区の4区に消防特別警備地区本部（以下「特定地区本部」という。）を、その他の区では、APEC関連の催事開催時に消防特別警備現地地区本部を設置することとした。

2 消防特別警備実施期間中の警備区分

消防特別警備本部は、平成22年5月10日に設置し、その後、警備体制を次のとおり区分した。

警備区分	期間等	内容
C区分	平成22年5月10日（月）から同10月31日（日）まで	警備体制強化
B区分	平成22年11月1日（月）から同11月6日（土）まで	警備体制強化と連絡動員体制の確保
A区分	リーダーズウィーク並びに関僚及び首脳の市内滞在日	24時間体制による警備体制

※リーダーズウィーク：平成22年11月7日（日）から同11月14日（日）

3 想定災害等

警備計画や訓練にあたっては、テロ等に起因する次の災害等を想定した。

(1) 関連施設及び周辺地域

- ア 火災及びAPECに関連する救急・救助事案
- イ 海上災害
- ウ 交通機関（鉄道、道路）災害
- エ 大規模広域停電、断水
- オ 地震、風水害等の自然災害

(2) 市内全域

上記(1)に掲げる災害でAPECの運営に影響を及ぼすおそれのあるもの。

4 テロ災害等を想定した訓練等の実施

国内外で発生した過去のテロ災害等の事案を基に、最悪の危機事象を想定した、図上訓練、現場訓練及び各種災害対応訓練等を市・区役所・神奈川県警察、その他関係機関等と連携して実施し、その結果を検証することとした。

5 警防査察の実施

APEC会場はもとより、大規模集客施設や要人等の宿泊施設などに対し、施設関係者等と事前調整を行い、災害発生時の消防戦術を現場で確認するため、消防隊等による査察（警防査察）を実施した。

6 消防特別警備現地本部への部隊配置

警備区分A、Bの期間において、パシフィコ横浜会議センターの存する西区みなとみらい地区における大規模災害発生に備え、消防特別警備現地本部に、指揮隊、消防隊(3)、救助隊(2)、特殊災害対応隊、大型除染隊、救急隊(2) 計10隊を配置し、24時間体制で当該地区の警備の強化を図った。

7 特定地区本部等での増強消防隊・救急隊の編成

警備区分Aの期間において、特定地区本部（4区）及びその他の地区本部において、大規模災害の発生に備え、課長級以上の職員を夜間にも常時配置するとともに、増強消防隊及び増強救急隊を各1隊、増強編成した。

編成にあつては、特定地区本部は24時間体制での編成、その他の区ではAPEC関連会議等が開催される時間帯を見据え、原則として7時から19時までの間の編成とした。

8 増強救急隊の任務

警備区分Aの期間における増強救急隊は、みなとみらい地区での大規模災害発生に備えて配置するもので、災害現場と医療機関をピストン運行し、迅速かつ効率的に負傷者を搬送することを任務として定めた。

なお、運用にあつては、大規模災害発生直後は、直近にある通常運用の救急隊を一時的に災害現場に投入するも、その後は、18消防署で編成した増強救急隊を適宜投入していくこととした。

このため、増強救急隊にあつては、円滑な災害活動が出来るようあらかじめ西区周辺の医療機関や搬送路を把握することとした。

9 救急医療体制に係る調整

要人等の急病及び大規模災害発生時の負傷者の救急搬送や受入医療機関、開催支援チーム医療班が設置する会場救護所（以下、「メディカルオフィス」という。）の運営について、国、県及び横浜市健康福祉局等関係機関と連携し、救急医療体制を構築した。

10 メディカルオフィスへの配置救急隊等

メディカルオフィスについては、横浜市消防局から要員（係長職：1人）及び救急隊1隊を配置し、要人等の急病や負傷への迅速な対応を確保することとした。

また、メディカルオフィスに配置した救急隊が、要人等を医療機関へ搬送した場合は、その間の救急搬送体制を確保するため、会議場付近の消防特別警備現地本部に配置した救急隊が順次補完することとし、更に当該現地本部には、直近の消防署から増強隊を派遣するといった補完策も定めた。

11 重傷者多数発生時の広域救急搬送

テロ災害を含めた大規模災害により、重傷者を含む多数の傷病者が同時に発生した場合の搬送にあつては、神奈川県下消防相互応援協定や東京消防庁との相互応援協定等に基づく救急隊の応援要請、更には緊急消防援助隊による応援救急隊をもって対応することとした。

また、重傷者多数の場合は、横浜市内の医療機関のみでの受入れは困難であるため、健康福祉局が市外、県外の受入れ医療機関を確保するとともに、市内のヘリポートを備えた災害医療拠点病院からの消防ヘリや防災ヘリを活用した航空機による広域後方搬送、市内の特定の災害医療拠点病院をキーステーションとし、ここに一旦重症者を集め、応急処置を施した後の応援救急隊による市外搬送、更には災害現場から高速道路等を活用した川崎市や東京都の医療機関への直接搬送についても事前計画として定めた。

こうした多種多様な広域搬送方法を準備し、災害規模に応じてより効果的な搬送方法を選択していく体制は、かつて他都市などでは例を見ない方法であり、今後、大規模な会議や催物等における救急搬送構築における一つの参考例となると考える。

12 YMAT及びDMATとの連携

大規模災害はもとより、テロ災害発生時の多数負傷者の発生に対し、迅速で的確な救命救急処置を行うためには、救急隊員や救助隊員と医師、看護師など医療従事者との現場活動での連携が不可欠である。

このため、YMAT（横浜救急医療チーム）を編成する市内医療機関はもとより、厚生労働省、消防庁、神奈川県及び健康福祉局との協議を経て、大規模災害発生時にはYMAT及びDMATが災害現場へ派遣され、負傷者のトリアージ、現場治療など消防機関と密接に連携した救命救急活動を行うこととした。

なお、DMATは、原則として医師等の安全管理面からテロ災害には派遣しないとされていた中で、今回は、要人等の安全、救命を図るうえでの限定的かつ特例措置としてなされたものであるが、今後のDMATのより効果的な災害医療活動を検討するための有意義な協議、そして措置であったと考える。

13 健康危機事象の探知

国立感染症研究所と連携し、同研究所の「救急搬送サーベイランスデータベース」を活用し、横浜市内でのバイオテロを含む感染症の発生など、健康危機事象の早期探知に努めた。

具体的には、平成22年10月27日から同年11月28日までの間、当局の救急隊が取り扱った傷病者において、予め指定された症状が認められた場合には、当該データベースに必要事項を入力し、これを同研究所が分析した。

14 APEC関連警防活動事案

- (1) 11月9日 会場入口付近における硫化水素検出事案1件（消防隊等11隊46人等により対応）
- (2) 11月14日 救急事案1件（メディカルオフィス配置救急隊により対応）

3.神奈川県への対応

神奈川県保健福祉局 金井 信高

日本APECにおける神奈川県への対応について

神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課長
金井 信高

1 日本APECの概要

平成22年に開催された日本APECの概要は、次のとおりである。

会議名	日本APEC（首脳会議等を開催）	
開催期間	平成22年11月7日（日）～平成22年11月14日（日）	
ア	最終高級実務者会合	7～8日
イ	閣僚会費	10～11日
ウ	首脳会議	13～14日
開催場所	横浜市みなとみらい地区	
参加国等	中国、アメリカ等のアジア太平洋地域にある21の国・地域	
ア	首脳	21名
イ	首脳夫人、閣僚等	約300名
ウ	各国政府代表団、プレス等	約5千～8千名
エ	警察・警備関係者	約2.1万人
開催目的	アジア太平洋地域の持続的な経済発展及び地域協力	

2 本県の救急・災害医療体制の取組

【基本】横浜市、厚生労働省の取組に協力し、開催期間中に広域での自然災害や人為的な災害の発生に備えて、救急・災害医療体制の強化を図った。

【取組】

(1) 県内災害医療拠点病院の整備状況の調査

平成22年8月に県内の災害医療拠点病院(33病院)の整備状況に関する調査を行った。

(調査項目の概要)

- ア 施設に関する調査
 - ・施設の開設者、指定内容、DMATチームの有無
- イ 災害医療拠点病院としての設備整備状況に関する調査
 - ・病床数、ライフライン、通信設備の整備状況
 - ・備蓄物資、NBC災害等への対応状況
- ウ ソフト面の充実度に関する調査
 - ・平常時の診療能力等
 - ・災害時の院内体制、訓練

(調査項目のポイント)

- ・災害発生後1時間で受入可能な生命の危機のある患者数
- ・平時に、同時に受け入れることができる多発外傷患者数
- ・平時に、同時に受け入れることができる広範囲熱傷患者数
- ・平時に、同時に受け入れることができる圧座症候群患者数

(調査結果)

これら災害発生後1時間で受入可能な生命の危機のある患者数及び平時に同時に受入可能な多発外傷等の重症患者の数が、当初の想定よりも少ないことが分かった。

(2) 重症患者の搬送経路や手段についての再検討

(主な検討結果と対応)

- ・搬送手段の一つとして、ヘリコプターによる搬送のためにDMA T事務局による横浜市内の災害医療拠点病院の現地調査が行われたところ、災害医療拠点病院のヘリポートの管理者との認識に相違があることが判明したことから、両者に対して事前説明を行い、災害時に迅速な対応を図ることができるよう依頼した。

(3) 災害医療拠点病院における空床数の把握

EMISを活用して効率的、効果的な搬送体制の構築を図った。

(4) 災害医療拠点病院に対して協力を依頼

APEC会期中における災害・テロ等の発生時の医療体制の確保について、災害医療拠点病院に対して、文書により協力を依頼した。

また、横浜市健康福祉局と共催で「APEC救急・災害医療体制の説明会」を開催し、会期中のEMISの定時入力(1日2回)による患者受け入れ情報提供の徹底やNBC災害等の発生時における対応を依頼した。

(5) 災害医療拠点病院等との通信手段の確保

会期中、みなとみらい地区に設置された現地医療対策本部に、移動用のMCA無線を設置した。

(6) 現地連絡員の派遣

会期中、健康危機管理課員が交替で現地医療対策本部に常駐し、関係機関と連絡を密にし、災害の発生に備えた。

3 成果と課題

日本APECの開催にあたって得た成果と課題は、次のとおりである。

ア 成果

- ・MCA無線による通信やEMISを活用した患者受入情報の把握により、災害発生時の連絡体制の確認を行うことができた。
- ・ヘリコプターによる後方支援のために調査を行ったことにより、ヘリポ

一トの実態が把握することができた。

- ・ 災害医療拠点病院への事前調査により、災害時に対応できる受け入れ患者数の実態を把握し、これに基づいた搬送計画やDMA T配置計画を立てることができた。
- ・ A P E C対応のため、神奈川DMA TにおけるNBC訓練の受講者が増加し、NBC対応のための設備整備を行った病院もあった。
- ・ 横浜市消防によるEM I Sが活用された。

イ 課題

- ・ M C A無線が使用できない災害医療拠点病院の解消
(23年1月に現地調査(3病院)を実施した結果、アンテナの方向等を調整することによって、通信障害等は解消された。)
- ・ 災害医療拠点病院とヘリポート管理者との間の災害時の対応確認
(関係機関との会議等を通じて、引き続き連携を密にすることとしたい。)

4.集团災害対応

1) 災害医療対応計画 (DMAT APEC 対応マニュアル)

国立病院機構災害医療センター 近藤久禎